

科目名	英語A1(Level 1)			ナンバリング	FLP111	授業形態	演習
対象学年	1	開講時期	前期	科目分類	必修	単位数	1単位
代表教員	西村康平	担当教員	ティモシー・クック、亀岡浩一、勅使河原智子				

授業の概要	英語の基礎的なアカデミックスキル(聞く・話す・読む・書く)のうち、「読む・書く(リーディング・ライティング)」の技能を中心に習得する。大学レベルでの各専門分野における学習に必要な英語運用のための知識、技能を身につける。
到達目標	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を得る。 2. Scanningやhighlightingなどの重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. Topic/main idea, supporting detailsなどの英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につける。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語の文章として表現する技能を身につける。
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	中学、高校などでこれまでに学んできた英語の知識、技能について再確認しておくこと。 受動的ではなく、積極的な態度で授業に臨むこと。授業前の準備学習および授業後の復習が、授業内容の理解において重要である。
ディプロマポリシーとの 関連	【いわき明星大学のディプロマポリシー】
	○ 1. 幅広い教養と専門分野についての十分な知識を身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。
	○ 2. 人々の多様な考えやニーズを理解し、他者と円滑なコミュニケーションをとることができる。
	3. 広い視野と判断力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態にも適切に対処することができる。
	4. 地域社会の一員としての自覚をもち、地域に貢献できる社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識をある程度身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を読み取る技能を習得し、それらを活用した英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、それらを活用した英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語文章で表現できる。	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を十分に身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、正確でわかりやすい英語文章で表現できる。

評価方法	成績評価観点						評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	
参加の姿勢	○	○	○	○	○	○	60%
課題・小テスト	○	○	○	○	○	○	30%
自律学習(英語多読プロジェクト)			○	○	○	○	10%

課題、評価のフィードバック	1. ライティング課題については、添削しコメントを書き入れた後に返却する。 2. テキストに付属するオンライン教材を復習用課題として活用し、適宜解説を行う。
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	Introduction Unit 1: Social Psychology	Introduction Unit Question: What kind of person are you?	
	第2回	Unit 1: Social Psychology	Reading: What kind of person are you?	
	第3回	Unit 1: Social Psychology	Building Vocabulary: Descriptive adjectives Reading Skill: Identifying topics and main ideas	
	第4回	Unit 1: Social Psychology	Writing Skill: Writing simple sentences Grammar: Present of be; Simple present affirmative statements Unit Assignment: Write sentences to describe yourself	
	第5回	Unit 2: Education	Unit Question: Do students spend too much time in school?	
	第6回	Unit 2: Education	Reading: Comparing schools om three countries	
	第7回	Unit 2: Education	Building Vocabulary: Word families Reading Skill: Scanning for names, dates, and times	
	第8回	Unit 2: Education	Writing Skill: Capitalization and punctuation Grammar: Simple present Unit Assignment: Give information about a school	
	第9回	Unit 3: Cultural Studies	Unit Question: When do we eat special foods?	
	第10回	Unit 3: Cultural Studies	Reading: Celebrating with food	
	第11回	Unit 3: Cultural Studies	Skill Review: Scanning for information Building Vocabulary: Using the dictionary	
	第12回	Unit 3: Cultural Studies	Grammar: Adjectives and adverbs Writing Skill: Writing complete sentences Unit Assignment: Describe the people, food, and activities at a celebration	
	第13回	Unit 4: Sociology	Unit Question: How do you have fun? Reading: No money? Have fun anyway!	
	第14回	Unit 4: Sociology	Building Vocabulary: Verb + noun collocations Reading Skill: Underling and highlighting	
	第15回	Unit 4: Sociology	Writing Skill: Capitalizing proper nouns Grammar: Subject and object pronouns Unit Assignment: Write about how you have fun	
	試験	期末試験は行わない。		
授業の進め方		基本的に、テキストの1ユニットの内容を4回の授業に分けて行う。		
授業外学習の指示		<p>【予習】テキストの該当部分を予習し、内容について確認しておくこと。(60分)  【復習】授業内容について、オンライン教材を活用しながら理解の確認をすること。(60分)  自律学習として「英語多読プロジェクト」に積極的に取り組むこと。</p> <p>(授業外学習時間: 毎週 120 分)</p>		

教科書	Q:Skills for Success Reading and Writing Intro (Second Edition), Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-481805-6
参考書	
参考URLなど	テキスト付属オンライン教材ページ: <a href="https://iqonlinepractice.com">https://iqonlinepractice.com</a>
その他	<p>1. 第一回の授業にて担当教員が「評価割合」箇所の細かな活動と評価法を示す。欠席した場合は、自ら担当教員に問い合わせをすること。</p> <p>2. 多読プロジェクトなどの教室外での自律的な英語学習に努めること。</p> <p>3. 多読プロジェクトの報告についてはManab@IMUを通じて行う。また、各種の英語学習に関する情報もManab@IMUに掲載するので、随時確認すること。</p>

科目名	英語A1(Level 2)		ナンバリング	FLP111	授業形態	演習
対象学年	1	開講時期	前期	科目分類	必修	単位数
代表教員	西村康平	担当教員	ティモシー・クック、亀岡浩一、勅使河原智子			

授業の概要	英語の基礎的なアカデミックスキル(聞く・話す・読む・書く)のうち、「読む・書く(リーディング・ライティング)」の技能を中心に習得する。大学レベルでの各専門分野における学習に必要な英語運用のための知識、技能を身につける。
到達目標	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を得る。 2. Scanningやhighlightingなどの重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. Topic/main idea, supporting detailsなどの英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につける。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語の文章として表現する技能を身につける。
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	中学、高校などでこれまでに学んできた英語の知識、技能について再確認しておくこと。 受動的ではなく、積極的な態度で授業に臨むこと。授業前の準備学習および授業後の復習が、授業内容の理解において重要である。
ディプロマポリシーとの 関連	【いわき明星大学のディプロマポリシー】
	○ 1. 幅広い教養と専門分野についての十分な知識を身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。
	○ 2. 人々の多様な考えやニーズを理解し、他者と円滑なコミュニケーションをとることができる。
	3. 広い視野と判断力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態にも適切に対処することができる。
	4. 地域社会の一員としての自覚をもち、地域に貢献できる社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識をある程度身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を読み取る技能を習得し、それらを活用した英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、それらを活用した英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語文章で表現できる。	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を十分に身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、正確でわかりやすい英語文章で表現できる。

評価方法	成績評価観点						評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	
参加の姿勢	○	○	○	○	○	○	60%
課題・小テスト	○	○	○	○	○	○	30%
自律学習(英語多読プロジェクト)			○	○	○	○	10%

課題、評価のフィードバック	1. ライティング課題については、添削しコメントを書き入れた後に返却する。 2. テキストに付属するオンライン教材を復習用課題として活用し、適宜解説を行う。
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	Introduction Unit 1: Business	Introduction Unit Question: What is a good job?	
	第2回	Unit 1: Business	Reading 1: The right job for you Reading Skill: Previewing a text	
	第3回	Unit 1: Business	Reading 2: The world of work Vocabulary Skill: Word forms	
	第4回	Unit 1: Business	Writing Skill: Writing a main idea and supporting sentences Grammar: Verbs + infinitives (like, want, and need) Unit Assignment: Write about a job that's right for you	
	第5回	Unit 2: Global Studies	Unit Question: Why do people immigrate to other countries?	
	第6回	Unit 2: Global Studies	Reading 1: The world in a city Reading Skill: Skimming for the main idea	
	第7回	Unit 2: Global Studies	Reading 2: Immigrants stories Vocabulary Skill: Word roots	
	第8回	Unit 2: Global Studies	Writing Skill: Writing compound sentences with but and so Grammar: Simple past with regular and irregular verbs Unit Assignment: Write sentences about a place that changed with immigration	
	第9回	Unit 3: Sociology	Unit Question: Why is vacation important?	
	第10回	Unit 3: Sociology	Reading 1: Vacation policy Reading Skill: Reading charts, graphs, and tables	
	第11回	Unit 3: Sociology	Reading 2: Managing life and work with Dr. Sanders Vocabulary Skill: Modifying nouns	
	第12回	Unit 3: Sociology	Writing Skill: Using correct paragraph structure Grammar: Sentences with because Unit Assignment: Write a paragraph giving reasons	
	第13回	Unit 4: Psychology	Unit Question: What makes you laugh? Reading 1: What is laughter?	
	第14回	Unit 4: Psychology	Reading 2: Laugh more and stress less Vocabulary Skill: Parts of speech	
	第15回	Unit 4: Psychology	Writing Skill: Writing a topic sentence Grammar: Sentences with when Unit Assignment: Write a paragraph about what makes people laugh	
	試験	期末試験は行わない。		
授業の進め方		基本的に、テキストの1ユニットの内容を4回の授業に分けて行う。		
授業外学習の指示		<p>【予習】テキストの該当部分を予習し、内容について確認しておくこと。(60分)</p> <p>【復習】授業内容について、オンライン教材を活用しながら理解の確認をすること。(60分)</p> <p>自律学習として「英語多読プロジェクト」に積極的に取り組むこと。</p> <p>(授業外学習時間: 毎週 120 分)</p>		

教科書	Q:Skills for Success Reading and Writing 1 (Second Edition), Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-481838-4
参考書	
参考URLなど	テキスト付属オンライン教材ページ: <a href="https://iqonlinepractice.com">https://iqonlinepractice.com</a>
その他	<p>1. 第一回の授業にて担当教員が「評価割合」箇所の細かな活動と評価法を示す。欠席した場合は、自ら担当教員に問い合わせをすること。</p> <p>2. 多読プロジェクトなどの教室外での自律的な英語学習に努めること。</p> <p>3. 多読プロジェクトの報告についてはManab@IMUを通じて行う。また、各種の英語学習に関する情報もManab@IMUに掲載するので、随時確認すること。</p>

科目名	英語A1(Level 3)		ナンバリング	FLP111	授業形態	演習	
対象学年	1	開講時期	前期	科目分類	必修	単位数	1 単位
代表教員	西村康平	担当教員	ティモシー・クック、亀岡浩一、勅使河原智子				

授業の概要	英語の基礎的なアカデミックスキル(聞く・話す・読む・書く)のうち、「読む・書く(リーディング・ライティング)」の技能を中心に習得する。大学レベルでの各専門分野における学習に必要な英語運用のための知識、技能を身につける。
到達目標	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を得る。 2. Scanningやhighlightingなどの重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. Topic/main idea, supporting detailsなどの英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につける。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語の文章として表現する技能を身につける。
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	中学、高校などでこれまでに学んできた英語の知識、技能について再確認しておくこと。 受動的ではなく、積極的な態度で授業に臨むこと。授業前の準備学習および授業後の復習が、授業内容の理解において重要である。
ディプロマポリシーとの 関連	【いわき明星大学のディプロマポリシー】
	○ 1. 幅広い教養と専門分野についての十分な知識を身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。
	○ 2. 人々の多様な考えやニーズを理解し、他者と円滑なコミュニケーションをとることができる。
	3. 広い視野と判断力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態にも適切に対処することができる。
	4. 地域社会の一員としての自覚をもち、地域に貢献できる社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識をある程度身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を読み取る技能を習得し、それらを活用した英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、それらを活用した英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語文章で表現できる。	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を十分に身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、正確でわかりやすい英語文章で表現できる。

評価方法	成績評価観点				態度	技能・表現	その他	評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲					
参加の姿勢	○	○	○	○	○	○	○	60%
課題・小テスト	○	○	○	○	○	○	○	30%
自律学習(英語多読プロジェクト)			○	○	○	○	○	10%

課題、評価のフィードバック	1. ライティング課題については、添削しコメントを書き入れた後に返却する。 2. テキストに付属するオンライン教材を復習用課題として活用し、適宜解説を行う。
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	Introduction Unit 1: Marketing	Introduction Unit Question: Why does something become popular?	
	第2回	Unit 1: Marketing	Reading 1: Unusual ideas to make a buzz Reading Skill: Identifying the main idea of a paragraph	
	第3回	Unit 1: Marketing	Reading 2: How do you decide? Vocabulary Skill: Word families	
	第4回	Unit 1: Marketing	Writing Skill: Writing a descriptive paragraph Grammar: Present continuous Unit Assignment: Write a descriptive paragraph	
	第5回	Unit 2: Psychology	Unit Question: How do colors affect the way we feel?	
	第6回	Unit 2: Psychology	Reading 1: How colors make us think and feel? Reading Skill: Getting meaning from context	
	第7回	Unit 2: Psychology	Reading 2: The importance of color in business Vocabulary Skill: Suffixes	
	第8回	Unit 2: Psychology	Writing Skill: Brainstorming Grammar: Future with will Unit Assignment: Write a proposal for a business	
	第9回	Unit 3: Social Psychology	Unit Question: What does it mean to be polite?	
	第10回	Unit 3: Social Psychology	Reading 1: Being polite from culture to culture Reading Skill: Identifying supporting details	
	第11回	Unit 3: Social Psychology	Reading 2: Answers to all your travel questions Vocabulary Skill: Prefixes	
	第12回	Unit 3: Social Psychology	Writing Skill: Supporting your main idea with examples Grammar: Subject-verb agreement Unit Assignment: Write a paragraph with supporting examples	
	第13回	Unit 4: Sociology	Unit Question: What makes a competition unfair? Reading 1: Money and sports	
	第14回	Unit 4: Sociology	Reading Skill: Taking notes Reading 2: The technology advantage Vocabulary Skill: Using the dictionary	
	第15回	Unit 4: Sociology	Writing Skill: Writing an opinion paragraph Grammar: Modals Unit Assignment: Write an opinion paragraph	
	試験	期末試験は行わない。		
授業の進め方	基本的に、テキストの1ユニットの内容を4回の授業に分けて行う。			
授業外学習の指示	<p>【予習】テキストの該当部分を予習し、内容について確認しておくこと。(60分)</p> <p>【復習】授業内容について、オンライン教材を活用しながら理解の確認をすること。(60分)</p> <p>自律学習として「英語多読プロジェクト」に積極的に取り組むこと。</p> <p>(授業外学習時間: 毎週 120 分)</p>			

教科書	Q:Skills for Success Reading and Writing 2 (Second Edition), Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-481870-4
参考書	
参考URLなど	テキスト付属オンライン教材ページ: <a href="https://iqonlinepractice.com">https://iqonlinepractice.com</a>
その他	<p>1. 第一回の授業にて担当教員が「評価割合」箇所の細かな活動と評価法を示す。欠席した場合は、自ら担当教員に問い合わせをすること。</p> <p>2. 多読プロジェクトなどの教室外での自律的な英語学習に努めること。</p> <p>3. 多読プロジェクトの報告についてはManab@IMUを通じて行う。また、各種の英語学習に関する情報もManab@IMUに掲載するので、随時確認すること。</p>

# 英語A1

評価規準 項目／観点		レベル高 ← 評価基準 → レベル低		
		レベル3	レベル2	レベル1
1	英語の語彙・文法知識	大学での専門分野の学習を効率的に行えるだけの十分な知識がある。	大学での専門分野の学習を行えるだけの知識がある。	大学での専門分野の学習を行えるだけの知識が十分でない。
2	英語リーディング技能	英語文章の重要な情報について、短時間で効率的に理解できる英語リーディング技能を身につけている。	英語文章の重要な情報について、理解できる英語リーディング技能を身につけている。	英語リーディング技能が十分に身につけていない。
3	英語パラグラフ構造の理解	英語のパラグラフ構造を理解し、それを英語リーディング、ライティングに効率的に活かすことができる。	英語のパラグラフ構造をある程度は理解している。	英語のパラグラフ構造の理解が十分でない。
4	英語での文章作成	自身の考えをまとめ、明確な英語の文章として表すことができる。	自身の考えを英語の文章として表すことができる。	自身の考えを英語の文章として十分に表すことができない。
5				
6				
7				